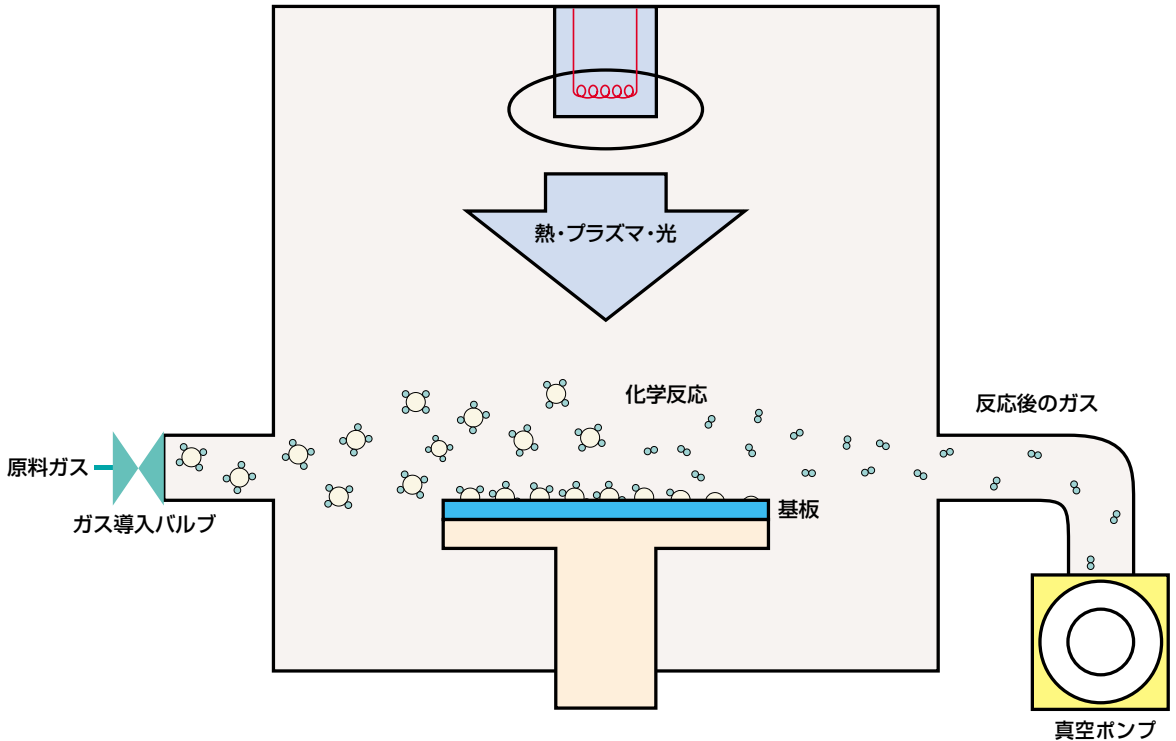


②化学蒸着法(CVD)



化学蒸着法（あるいは化学気相成長法）は、薄膜の構成原子を含む化合物ガスを反応容器に導入し、化学反応を利用して目的の組成の薄膜を作製する方法です。原料ガスは、さまざまなものが用いられますが、有機金属化合物ガスを用いるものはMOCVDと呼ばれています。化学反応のためのエネルギーとしては、熱（抵抗加熱、赤外線ランプなど）、プラズマ（直流、高周波、マイクロ波など）、光（紫外線ランプ、レーザーなど）が代表的なものです。